

# CSレター

コミュニティ・スクールからこんにちは



CSディレクターの工藤です。  
吹奏楽部が地域行事で演奏したり、  
2年生が町民文化祭でパフォーマンスしたりと…  
八峰中学生からパワーいただいています！

今年の「んめものまつり」は、台風19号接近のため、スケジュールと規模を大幅に縮小しての開催となりました。

1日目、外はどしゃぶり。そんななか、ポンポコ山パークセンター内で、八峰中学校3年生は自分たちが考案した特産品を販売しました。売り切らないと赤字になる恐れもあり、必死の呼び込みをして、その熱気に押されて一般来場者のほか、知り合い、身内、先生方も（心配して？）購入していました。

中学生の向かいのブースでは、峰浜小学校4年生がポンポコ山のハーブで作ったサシェ（におい袋）を販売していました。中学生に負けない大きな声の呼び込みで、その声に圧倒されて買い求めていく方が多かったですね。

能代市内の3高校から高校生ボランティアが16人集まってくれていました。内訳は男子4人、女子12人で、わが町在住の高校生も6人参加してくれていました。濡れた床の掃除やチラシ配り、行列の整理などを手伝っていましたが、高校生ボランティアがいるだけで会場の雰囲気が若く、さわやかになりますね。

このように、んめものまつりは、小・中学生や高校生ボランティアに貴重な体験の場と、地域や町、人とつながりを持てる機会を提供してくれています。そういう点で非常にありがたいです。

ちなみに中学生は完売、小学生もほぼ完売でした。



中学生の販売活動



高校生ボランティア

## 11月はふるさと納税利用促進月間です



### ふるさと納税利用促進月間とは？

ふるさと納税の意義を広く国民に伝え、制度の利用を一層広げるため、本町が加入している「ふるさと納税の健全な発展を目指す自治体連合」では、11月を「ふるさと納税利用促進月間」とし、広く制度の利用を呼びかけることにより、新たな利用者の拡大を図ることを予定しています。

この機会に、ふるさと納税制度の理解を深め、ふるさとを想い、考えてみてはいかがでしょうか。詳細は、下記URLよりホームページをご覧ください。

■ 問合せ先 企画財政課 (☎0185-76-4603)

ホームページ：http://www.town.happou.akita.jp/docs/2015090100149/

### 要予約 【忌明け・回忌法要】

ご家族や少人数での法要は

## 鮎待夢の会席すし折詰め

7,000円から配達します オードブル・お刺身も承ります

八峰町プレミアム付商品券・八峰町敬老記念商品券 取扱店



お寿司の宅配と  
お持ち帰り  
すしだいむ  
**鮎待夢**  
SUSHI.TIME  
能代店  
能代市南陽崎31-20  
TEL.0185-  
**55-3277**

# 八峰白神ジオパーク

連載 105回



事務局

八峰町産業振興課 ジオパーク推進係

☎ 0185 (76) 4605 FAX 0185 (76) 2203

HP <http://www.shirakami.or.jp/~happo-sh-geo/>



## 八峰中学生がジオ学習 ～町の魅力を考える～

今回紹介するジオサイトは  
「**発盛鉱業所跡**」です!!



### できごと 【八峰中学生がジオ学習】

10月11日、八峰中学校で、ジオパーク学習会が行われました。全校生徒を対象に、事務局員とガイドによるジオパークについての説明と、写真や動画をみながらのジオサイト（樫海岸の柱状節理など）の案内を行いました。

身の回りの景色があることには理由があり、梨などの特産品ができたことにも背景があります。そのような地域の自然環境や大地と暮らしのつながりを考えてもらいました。八峰中学生の皆さんには、地球の不思議や仕組みを考え、ふるさとに自信をもち、町の魅力を伝える側になってもらえると嬉しいです。

八峰中学生のみなさんの感想です。「何もないと思わずふるさとに自信を持ちたい」という感想が多くみられました。ありがとうございます。



梨は、砂地という大地があるからこそ特産品になったことがわかった。

「ジオパーク内の自然に育てられた者」として生きていきたい。

行ったことがある場所でも、詳しいこと、ジオパークということは知らなかったのが勉強になった。



メモを取りながら話を聞く八峰中学生

### ジオサイトを見に行こう! シリーズ 第5弾



↑ 当時の露天掘りの様子

今月は「発盛鉱業所跡」を紹介します。

発盛鉱業所は、町の繁栄を支えていた鉱業所で、かつて金、銀、銅が取られていました。明治41年から明治45年までは産銀量の最盛期で単一鉱山の産銀量としては、日本一の産出量でした。

現在、発盛鉱業所が露天掘りをした跡地は、中央公園になっており、鉱業所の歴史を伝える場所として、43メートルあった大煙突の10分の1サイズのモニュメントと説明看板が設置されています。



↑ ブラックサンドビーチ

中浜の海岸は、鉱業所の影響で黒い砂の砂浜になっています。発盛鉱業所では、「黒鉱」という黒い岩石から銅を取り出していました。溶鉱炉で黒鉱から銅を採ったあとの残った黒いカスは鉱滓（カラミ）と呼ばれます。そのカラミに水を吹き付けると砕けて細かい砂になります。その砂を海に流したことにより現在の黒い砂浜となっています。

また、カラミはレンガとして、民家の塀や土台などにも利用され、今も八森駅周辺などで見ることができます。